



結核は早期発見が最も大切です！

結核を疑う基準

- 2週間以上続く咳嗽 喀痰 血痰 息苦しさ 市中肺炎治療(1週間)で改善しない
 - 症状が軽微か無症状であっても、胸部レントゲン写真で結核が疑われる場合
- ※ 結核患者の40%は咳嗽・喀痰等の「呼吸器症状」が現われないことが多い。

問診のポイント

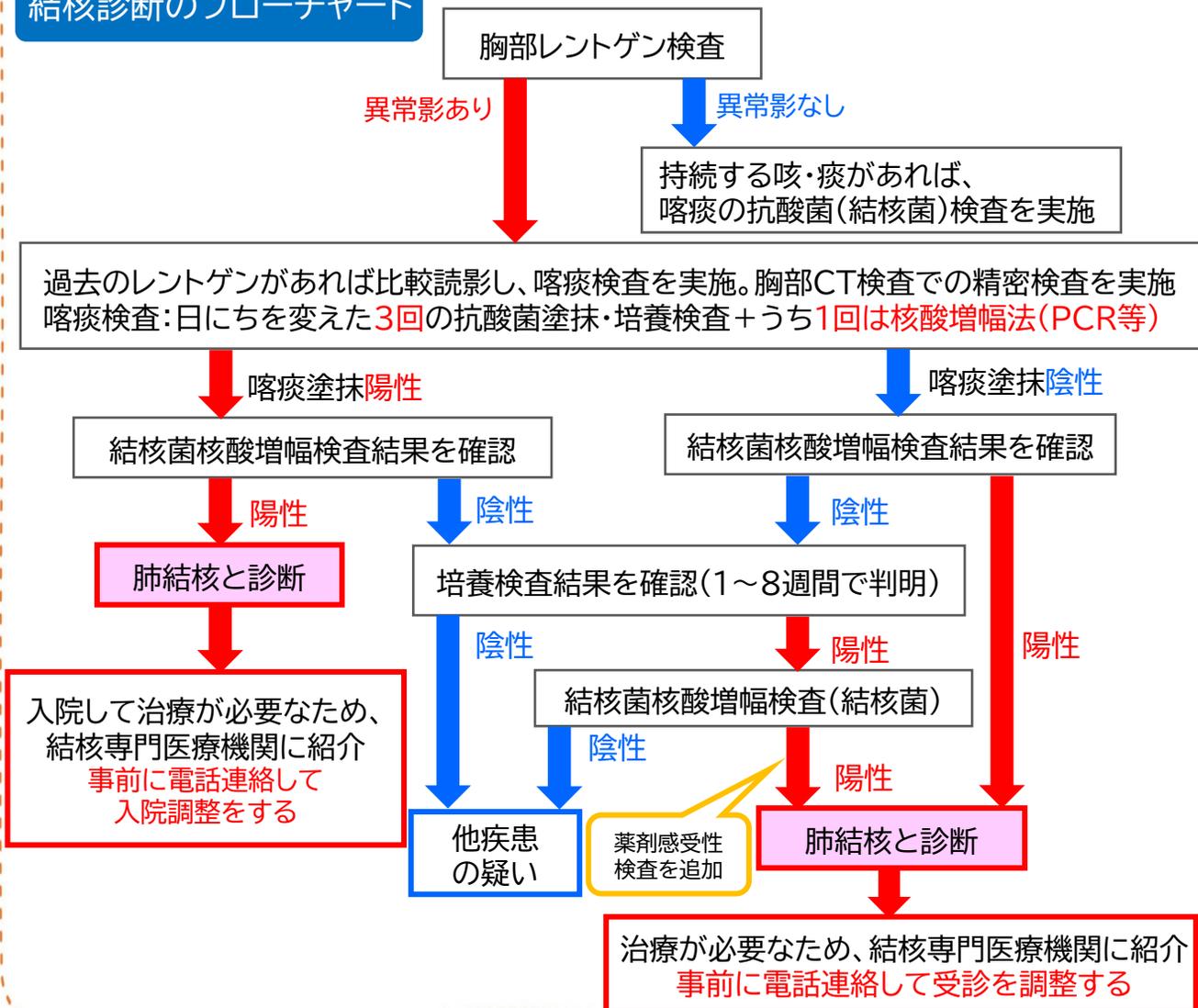
その他の自覚症状

- 発熱 嘔声
- 寝汗 食欲不振
- 体重減少 倦怠感
- 胸痛

発病のリスクファクター

- HIV/AIDS 臓器移植(免疫抑制剤使用)
- 珪肺 人工透析 結核既往歴あり
- 胸部X線画像で線維結節影 生物学的製剤使用
- 免疫抑制剤使用(ステロイド経口/吸入を含む)
- 糖尿病(コントロール不良) 低体重 喫煙 胃切除

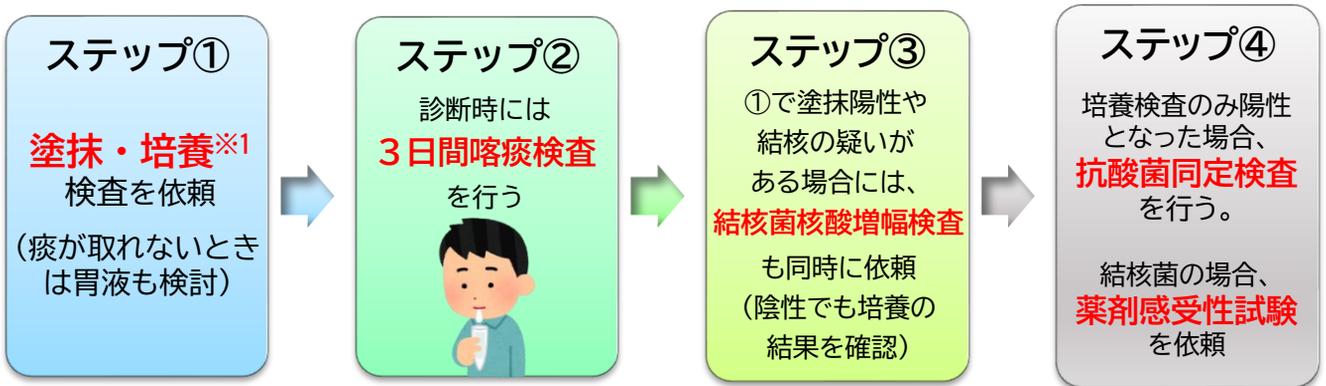
結核診断のフローチャート



結核の診断が遅れてしまった例

- ① コロナやインフルエンザを否定し、単なる風邪や咳喘息等と診断してしまった。
- ② 誤嚥性肺炎や陳旧性結核と診断されて、「活動性結核」を見逃してしまった。
- ③ 典型的な呼吸器症状ではなかったため、結核が鑑別に挙がらなかった。
- ④ 結核は高齢者だけの疾患と捉え、若者(特に高まん延国からの入国者など)の診療で鑑別に挙がらなかった。
- ⑤ ステロイド剤の使用により、結核を発病したり、悪化させてしまった。

抗酸菌検査の依頼の仕方



※1 培養検査の培地別の特徴

	小川培地(固形培地)	MGITシステム(液体培地)
培養期間	最大8週間	最大6週間
感度	低い	高い
薬剤感受性試験	4～6週を要する	小川培地より短期間で結果判明
管理	管理が容易	雑菌による汚染率がやや高い
費用	安価	高価

初診時は日数が短縮されるMGITシステムが望ましいが、1回は小川培地を併用することが望ましい

日本結核・非結核性抗酸菌症学会/南江堂/「結核診療ガイドライン2024」を参考

結核の届出

医師は、結核と診断した場合には「直ちに」管轄の保健所に発生届を提出してください

届出用紙は東京都独自様式:「東京都感染症情報センターHP」からダウンロード可能

(<https://idsc.tmiph.metro.tokyo.lg.jp/survey/kobetsu/>)

検索 東京都 結核 発生届



発生届の提出後には保健所から連絡をさせていただきます。
患者や家族へ保健所から連絡が入ることもお伝えください。

八王子市感染症の診査に関する協議会委員 監修

あなたのみちも、
あるけるまち。

八王子市保健所